

Hirosaki Gakuin

Seiai

Junior High School



2018 学校案内

弘前学院聖愛中学校

132年目の教育がこれから始まる！



見つめる先にあるのは、
輝く未来。

学校長からのメッセージ



校長 山上 猛美

本校は 1886 年の創立以来、一貫して、キリスト教主義に基づく人格教育を行ってきました。長い歴史の中で、2000年には男女共学、2006年には中学校が復活となりましたが、この 130 年間変わることなく目指し続けていること、それは、他の人の痛み

がわかる思いやりをもった人間を育てるということです。

また、個々の生徒の能力・適性に応じて、一人一人の生徒の学力を高めるために、徹底した学習指導を行っています。上級学校へ進学する生徒のための講習や学力に不安のある生徒に対する居残り指導など、私立学校だからこそできる確かな学習指導が本校にはあります。本校での学習指導に妥協はありません。

さらに、日頃から、物事をきちんと考えること、しっかり考えて行動することを土台として、品格ある人間として誠実に生きることを生徒たちに伝えています。

そのような中で、様々な学校行事、ホームルーム活動、部活動に熱心に取り組むことによって、充実した学校生活を送ってほしいと思っています。

先輩からのメッセージ(中学生)



中1 佐々木 日菜 さん (田舎館小)

「勉強がわかる！」

私は聖愛中学校に入学して初めて讃美歌を歌い、お祈りしました。毎日の礼拝やキリスト教の行事に参加することはとても楽しいです。また、聖愛中学校の先生はわかるまで教えてくれるので、勉強がよくわかります。私は現在、勉強と硬式テニスの文武両道を目指して頑張っています。部活動・勉強を頑張りたい方はぜひ聖愛中学校に入学してください。

中2 岩淵 莞人 さん (石川小)

「文武両道！」

聖愛では、「文武両道」を目指し、勉強と部活動の両立に力を注いでいます。そして、その二つを支えているのが中高一貫という他校とは異なるシステムです。文字通り、中学と高校が一つにまとまっています。勉強では、高校の範囲まで中学生のうちに先取りができます。部活動では、高校生と一緒に練習できる部がほとんどなので、自分の力を大きく伸ばせます。皆さんもこの聖愛で「文武両道」を目指しましょう。

中3 田中 桜凜 さん (相馬小)

「英語が好きになる！」

私は聖愛中学校に入学して、行事の多さに驚きました。どれも学校生活が楽しくなるものばかりですが、一番印象に残ったものは、ESCです。ESCとは、3日間岩木青少年スポーツセンターで海外語学研修に向けて英語を学ぶプログラムのことです。授業中のやりとりは英語で行います。ほとんどのレッスンが海外語学研修で役立つ授業になっています。例えば、入国審査のときや食事の際の会話など、今だけではなく、将来活用できる英語が学べます。

先輩からのメッセージ(高校生)



高1 水梨 恭治 さん (松原小)

「聖書を学ぶ」

聖愛はキリスト教主義の学校なので毎朝礼拝が行われます。僕は礼拝から多くのことを学びました。例えば「求めなさい、そうすれば与えられる」という聖書の言葉から、なりたい自分になるには努力しなければならないということを知りました。また心に残った言葉が後になって勉強や人間関係で悩んだときの心の支えになりました。先生方が理解できるまで教えてくださり、クラスメートと切磋琢磨しながら、学力を高めることができます。皆さんも聖愛で学校生活を送りませんか。

高2 笹森 夕姫乃 さん (城東小)

「中高一貫でよかった！」

私は中学時代、講習を受け習い事のダンスをしていました。部活動は強制ではないので自分の好きなダンスを続けることができました。また少人数で学習できるので、先生方は生徒一人ひとりをよく見て教えてくれました。高校生と校舎が同じため、実際の高校生活をよく知ることができ、学校行事で交流することができます。また、高校生になった今でもお世話になった先生と会う機会があるので、うれしいです。ぜひ聖愛中学・高校で充実した学校生活を送ってください。

高3 野月 柊成 さん (第三大成)

「歴史ある礼拝堂」

聖愛の大礼拝堂は心が安らぐ、私の好きな場所です。礼拝堂に入っていくと、ほの暗い空間に縦長のガラス窓から陽の光が差し込み、厳かな空気に包まれます。年月を重ねた古めかしい椅子や壁や天井を眺めると、聖愛の長い歴史が感じられます。私は礼拝やキリスト教教育デーなどを通して、立場の弱い人たちの思いやり、助けることの大切さを学びました。礼拝から始まる学校生活は、心が落ち着いていいですよ。個性的な先生方も多く、授業も楽しいです。

教育の特色

キリスト教 教育

人を慈しむ心の教育

生徒、教職員共に毎朝の礼拝を大事にし、心を落ち着けて授業に臨むことができます。月末には英語礼拝もあり、中学生にもわかりやすいお話をしてくれます。



習熟度別授業

一人ひとりへの教育支援

1年生の成績をもとにして、2年生から英数国の授業をアドバンスとスタンダードの2グループに分かれて行います。アドバンスグループでは、3年次に高校の授業内容を先取りします。



海外語学研修

国際感覚の早期育成

3年次カナダへの語学研修に行きます。3泊4日のホームステイや現地の学校交流を経験し、3年間学んだ英語の力を実際に試すことができます。



聖愛中の学習指導

国語



私たちは言葉でもの考え、言葉でできごとや思いを伝えます。伝えたいという思いをもって、的確に、そして美しいひびきをもった言葉で語る時、言葉は人と人とお

だやかに結びつけます。聖愛では各学年とも毎週「読解」の授業を3時間、「表現」の授業を2時間行います。国語の基本的な知識を身につけるとともに人も自分もやさしくなる言葉の使い手になりましょう。

数学



本校の数学教育は中高一貫を特に意識したものと なっています。基礎・基本的な学習の定着を確実にしつつ、さらに重点を置いているのが「先取り学習」です。高校の学習

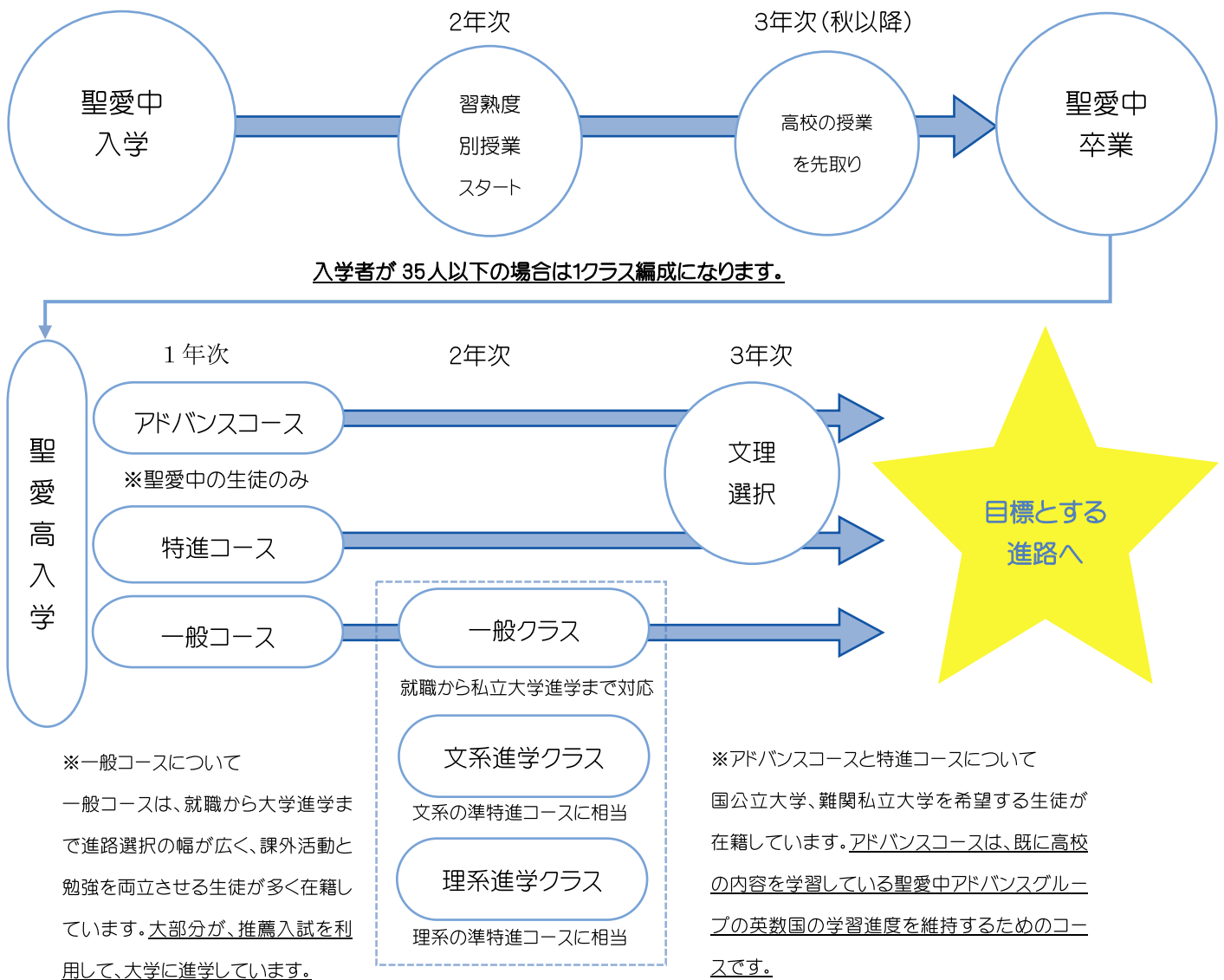
内容にスムーズに移行できるように、3年次の2学期には、中学校の学習内容を全て終了します。3学期には、高校数学の学習がはじまります。生徒の知識欲を刺激し、数学を学ぶことに対する意欲を高めることを心がけています。

英語



で行く海外語学研修にあるALTとの授業、英は、English Studyを通して、「読む・聞く・を養います。みなさん楽

中高一貫教育(聖愛6年間の流れ)



本校の英語教育では、生徒が活動主体となる学習を多く取り入れ、学習内容を深化させていくことを大事にしています。3年生向け1年次から週1回会話講座、2年生でCamp(英語合宿)話す・書く」のスキルしく学びましょう!

理科



理科の面白みは何と言っても実験にあります。実際に見てみることで体験し、そのことについて考えることで「経験」に変えることができると考えています。また、科学的な思考は社会に出ても仕事をするうえで必要なものです。「こうすると、こうなる」といった考え方や、高校に行っても通用する知識を得て、高校生活でのスタートダッシュができるよう指導しています。

社会



教科の知識を学ぶだけではなく、授業の最初に新聞・ニュースの話題を取り上げます。社会科で得た知識と周辺の出来事、日本や世界の情勢と結びつける授業をしています。学年問わず、地理的にも歴史的にも授業を展開しています。テスト前や夏休みには、多くの問題演習を自宅学習で行い、更なる定着を図ります。3年次には、地理・歴史的の総復習も行い、基礎を徹底しています。

年間行事



5月 サイエンススクール



6月 運動会



6月 スピーチコンテスト



7月 文化の集い



9月 キリスト教教育デー



10月 海外語学研修



11月 ESC (English Study Camp)



12月 クリスマス礼拝



3月 分野別体験講座(キャリア教育)

4月 入学式
オリエンテーション

5月 1年サイエンススクール
中間テスト

6月 1年ドリームマップセミナー
スピーチコンテスト
運動会
3年ものづくり講座
花の日礼拝

7月 期末テスト
文化の集い

8月 実力テスト

9月 キリスト教教育デー
スポーツ大会、芸術教室
中間テスト

10月 弁論大会、
2年サイエンススクール
海外語学研修
遠足(1、2年)
資格試験(数学)

11月 1年ハンドベル講座
ESC、期末テスト

12月 クリスマス礼拝

1月 実力テスト
資格試験 (英語・数学)

2月 スキー教室

3月 期末テスト
卒業式
分野別体験講座



陸上競技部



バスケットボール部



調理部



バドミントン部



テニス部



器械体操部



弓道部



茶道部



将棋同好会



野球部

運動部

硬式テニス部 陸上競技部
器械体操部 弓道部
バドミントン部
バスケットボール部
野球部

文化部

美術部 囲碁部 理科部
調理部 茶道部
インターアクト研究会
アニメマンガ研究会

※1 野球部は弘前聖愛リトルシニアに参加しています。

※2 現在、中学生が活動している部活動のみ掲載。高校生と一緒に活動します（硬式野球以外）。

これまでの大学合格実績

●国公立大学 北海道大学 北海道教育大学 弘前大学 岩手大学 東北大学 山形大学
新潟大学 筑波大学 横浜国立大学

はこだて未来大学 青森公立大学 青森県立保健大学

●私立大学 早稲田大学 慶應義塾大学 国際基督教大学 東京理科大学
明治大学 青山学院大学 立教大学 法政大学
北海道医療大学 北海道科学大学 北星学園大学 函館大学 青森大学
青森中央学院大学 東北女子大学 弘前医療福祉大学 弘前学院大学
八戸工業大学 岩手医科大学 富士大学 東北福祉大学 東北公益文科大学
宮城女学院大学 東北学院大学 東北薬科大学 ノースアジア大学
東日本国際大学 清和大学 千葉科学大学 獨協大学 順天堂大学 了徳寺大学
大妻女子大学 恵泉女学園大学 桜美林大学 共立女子大学 工学院大学
國學院大学 専修大学 東海大学 中央学院大学 日本大学
フェリス学院大学 明治学院大学 同志社女子大学 日本文理大学

路線バス

●聖愛の時間に合わせて運行される路線バス(朝と放課後、講習後)

弘前駅—代官町—富田—弘前大前—柝形—三中校前—聖愛中

●朝の1便が聖愛行きの路線バス

宮園—聖愛線(宮園県営住宅前発—神田・萱町・富田経由—聖愛中着)

城東—聖愛線(さくら野弘前店前発—城東3丁目・中央松森町経由—聖愛中着)

兼平—聖愛線(藤代発—兼平・下湯口・悪戸・樹木・西が丘経由—聖愛中着)

相馬—聖愛線(相馬庁舎発—青柳・悪戸・茂森新町・西が丘経由—聖愛中着)

大秋・居森平—聖愛線(居森平発—砂子瀬・西田屋村役場・国吉・悪戸・西が丘経由—聖愛中着)

鱒ヶ沢—聖愛線(鱒ヶ沢本町発—鱒ヶ沢駅・天長園・裾野中・浜の町・文化センター経由—聖愛中着)

十腰内—聖愛線(小友発—笹館・板柳・三世寺・浜の町・文化センター経由—聖愛中着)

船沢—聖愛線(船沢発—薬師堂・浜の町・文化センター経由—聖愛中着)

黒石—聖愛線(黒石駅発—高田・畑中・田舎館中・大根子・豊蒔・和徳北口経由—聖愛中着)

●その他の路線バス

弘南バス 松原東3丁目下車。徒歩 約 10 分

弘南バス 実業高校前下車。徒歩 約 15 分

●電車

弘南鉄道 聖愛中高前(旧城南駅)下車。徒歩 約 10 分

弘前学院は、青森県における女子普通教育学校として、本多庸一によって創立されました。本多は、津軽藩弘前市出身のキリスト者であり、青山学院2代目院長としてまたメソジスト教会初代監督として知られ、新島襄や内村鑑三、新渡戸稲造らと並ぶ、日本におけるキリスト教主義教育の先駆者でした。弘前学院聖愛は、キリストの教えに基づく教育をこれからも続けます。



本多庸一（1849 - 1912）

沿革

- 1886 来徳女学校と称し、弘前教会内に創立。
- 1887 弘前遺愛女学校と改称。
- 1889 弘前市元大工町に校舎を新築し、弘前女学院と改称。
- 1901 弘前市坂本町5番地に校舎を新築移転。
- 1915 校旗を制定。
- 1922 校歌を制定（宮崎きみ作詞、浅野ふみ編曲）。
- 1929 新築校舎完成。
- 1946 弘前聖愛高等女学校と改称。
- 1947 2年制専攻科を設置。
- 1948 新学制施行により弘前聖愛高等女学校を廃止し、弘前聖愛高等学校を設置し、弘前聖愛中学校を併設。
- 1950 専攻科を廃止し、弘前学院短期大学英文科を設置。
- 1950 校名を弘前学院と改め、それぞれ弘前学院短期大学、同聖愛高等学校、同聖愛中学校と改称。
- 1957 短期大学に家政科を設置。
- 1958 若葉・愛光の2幼稚園を合併し、弘前学院聖愛幼稚園と改称。
- 1966 短期大学に国文科を設置。
- 1971 弘前学院大学文学部（英米文学科・日本文学科）開学。
- 1972 弘前学院短期大学英文科・国文科廃止。
- 1974 弘前市原ヶ平山元112-21に中・高校舎を新築移転。
- 1980 弘前学院聖愛中学校閉校。
- 1986 創立100周年を迎える。
- 1989 弘前学院短期大学家政科を生活福祉学科に改組。
- 1995 弘前学院聖愛幼稚園閉園。
- 1999 弘前学院大学社会福祉学部を設置。大学男女共学を導入。
- 2000 弘前学院短期大学廃止。
- 2000 弘前学院聖愛高等学校男女共学を導入。
- 2003 弘前学院大学大学院社会福祉学研究所人間福祉専攻（修士課程）を設置。
- 2005 弘前学院大学看護学部を設置。弘前学院大学大学院文学研究科日本文学専攻（修士課程）を設置。
- 2005 創立120年を迎える。
- 2006 弘前学院聖愛中学校開設。
- 2016 創立130年を迎える。



入試日程

受付期間	2018年1月9日(火)～1月25日(木)
検査日	2018年1月27日(土)
選考方法	国語・算数の基本的学力検査及び面接
合格発表	2018年1月29日(月)
入学者説明会	2018年2月3日(土)

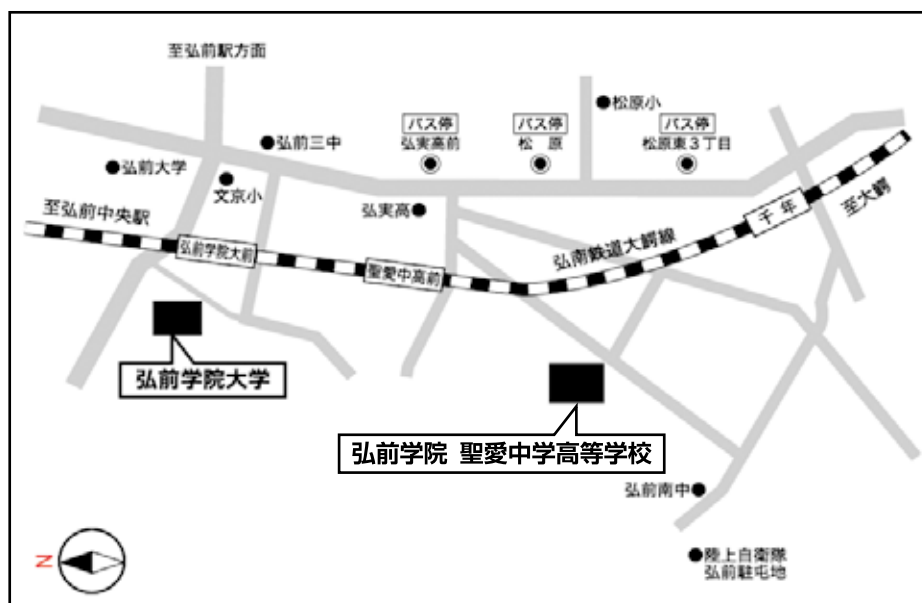
募集要項

7月から聖愛中学校の事務室にて、直接、配布いたします。
また、下記の日程で実施する説明会、体験入学に参加された方にも配布いたします。

学校説明会

第1回	7月28日(金)	10:00-11:30
第2回	11月17日(金)	18:00-19:30
第3回	1月10日(水)	10:00-11:30

体験入学 8月19日(土) 9:00-12:00



弘前学院聖愛中学校

〒036-8144 青森県弘前市大字原ヶ平字山元112-21

TEL 0172-87-1411 FAX 0172-87-1413

【ホームページ】 <https://seiai.ed.jp> 【メール】 jimu@seiai.ed.jp